

高等学校・中学校

卒業式

高等学校は3月1日(月)、中学校は3月3日(水)に、いずれも九品寺にて卒業式典が行われました。高等学校では343名が学び舎を巣立ち、中学校では17名が新たなスタートを迎えました。



創立記念文化祭

5月1日(土)、九品寺にて「尚綱学園創立116周年記念式典」が行われました。式典後は、ステージが中学・高校の文化祭として生徒たちの発表の場と変わり、ギター・マンドリン部や琴部による演奏、演劇部の舞台などに観客席の生徒たちは、終始なごやかな雰囲気の中に包まれていました。



全国高校生詩のコンクール大賞受賞

全国508校、5875点の中から、宮崎祐子さんの作品が大賞を受賞しました。



宮崎祐子さん
(平成15年度尚綱高校卒業)
福井県丸岡町文化振興事業団による中野重治記念文学奨励賞「第十二回全国高校生詩のコンクール」。この春尚綱高校を卒業した宮崎さんが、在学中に応募した詩「朝」で、見事、大賞を受賞し、3月26日に同町で行われた表彰式に出席しました。「國語の先生に勧められて応募したのですが、大賞と聞いてびっくり。卒業前の大きなプレゼントになりました」と宮崎さん。「心が健康だから書ける詩」と評価されたことが一番嬉しかったのだそうです。「今後は、古典と日本史を勉強し、国語の教科書を作る仕事に就きたい」と話してくれました。

マフパで滑ってきた自転車の息切れが今頃まで四階までの長い階段を登りおろすと肺のあたりに重さと軽い痛みを覚えたまだ冷たい朝の空気が残る教室へ入ると誰も来ない「一番乗り」誰もいないのに妙に緊張して息を整えてから席についた

深い深、溜息
一日間私を待っていた冷たい机に頬をつける均に並んだ同じつくりの机たち
ちよん三十九個

ああ あともう少ししたらこの似たような同じ机に全然違う三十九人が座る朝練をするテニス部の音
剣道部の声
黒板にはまだ金曜日の日付けと日直

「朝」
月は4月で私はまだこのクラスに慣れない時間はじれったいくらいゆくり進むこのまま誰も来なければいいこのまま一人でいたいのだこの青く淋しい朝私はひっそりと息をする

いっそ無機物になつてしまいたい。ここに並んだ机、壁、黒板みたいに。喋らなくて笑わなくて何も感じなくて人が入ってきて 私と彼女はお互いに少しびくりする
ああ
私はやっぱり無機物なんかじゃない。どうしよう、どうしようと思っただけで感情は揺れて内心とてもビクビクしているけど「おはよう」私は小さくあざむくをする

エアロビック世界選手権大会 入賞

第15回エアロビック世界選手権大会にて大村智美(高校1年)・沙織(中学3年)さんが入賞しました。

○平成16年4月17日(土)・18日(日)
○東京体育館
【ユース女子シングル部門・準優勝】大村沙織
【ユーストリオ部門・3位】大村沙織・大村智美



大学・短期大学

卒業式

大学と短期大学の卒業式は3月19日(金)、熊本県立劇場で厳かに執り行われました。卒業生は大学の国文学科31名、英文学科21名、短期大学の家政科233名、幼児教育科188名と専攻科の25名。それぞれ、先生方や学友達と過ごした思い出を抱きつつ、新たな一歩を踏み出した記念すべき1日となりました。



第25回県民文芸賞

第25回県民文芸賞、現代詩部門にて上原千里さん(尚綱大学国文学科)が見事一席に入選しました。



上原千里さん
(尚綱大学国文学科
国語・国文学コース1年)

「サクラマスの一生涯」
サクラマスという魚がいるこの魚は不思議な魚だ幼名はヤマメというのだが、幼魚の時なわばり争いに勝つたものだけが、ヤマメと名乗れ、生まれた河で一生涯らすことが出来るではそれに負けてしまった幼魚はどうなるのだろうかなんと海へくだるのだそして生まれたかわより何倍も危険な海で何年間も暮らすのだそしてそこで勝ち残ったものだけが、ヤマメなどは狭いものにならない程大きな体の、サクラマスとなるそうだ同じ場所生まれ育つのにヤマメとはこうまで違うサクラマスの生涯ただ私は勇気つけられる一人の人間もこんな可能性を無限に秘めているのではない私はまだ変われるのではない具体的な夢のない私だが、夢ができたサクラマスのように生きたいと

学位授与

坂本美代子教授
論文題目「蛋白質比の相違がOLETFラットの腎機能に及ぼす影響」医学博士(福岡大学)平成十五年十月七日授与
井上芳恵講師
論文題目「大型店撤退の現状と地域の対応策及び都市計画における今後の対策展開に関する研究」学術博士(奈良女子大学)平成十六年三月二十四日授与

幼稚園

修了式

3月17日(水)、幼稚園で明るくのびのびと過ごした園児達95名は、少し緊張した面持ちで式典に参列しました。新1年生への期待を胸に、みんな元気いっぱい巣立っていきました。



附属幼稚園園舎新築決定

去る5月27日開催の理事会・評議員会において附属幼稚園園舎新築を含む予算案が承認されました。老朽化した園舎の新築は懸案になっておりましたが、文部科学省の幼稚園施設整備補助金交付の見通しを得て新築決定に踏み切ることとなりました。来年2月竣工予定で近く着工の予定です。